

第25回ジュニア親善アイスホッケー長野大会要項(案)

1. 主 旨 1998年長野オリンピック冬季大会が開催されたこの長野市において、長野県内のアイスホッケージュニアチームと他県のチームとの親善試合を行い、ジュニアの競技力の向上と互いの親睦を深めることを通じ、未来に無限の可能性を持つ青少年の健全な心身の育成を図るとともに、冬季オリンピック種目であるアイスホッケーに対する理解と関心を高める機会とする。
2. 主 催 長野県アイスホッケー連盟 長野市アイスホッケー協会
3. 主 管 長野市アイスホッケー協会
4. 日 程 【小学校低学年】平成28年 1月 9日(土)～10日(日)
【小学校高学年】平成28年 1月16日(土)～17日(日)
【中学生】 平成27年12月26日(土)～27日(日)
5. 会 場 ビッグハット (長野市若里3-22-2 TEL 026-223-2223)
6. 参加資格 (1) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟に登録しているチームの役員・選手であること。
(2) 試合に出場する選手は必ずスポーツ保険に加入していること。
(3) 選手の試合参加資格
小学生低学年 : 小学3年生以下とする。
小学生高学年 : 小学4年生～小学6年生とする。
中学生 : 中学1年生～中学3年生とする。
7. 競技方法 【共通】
 - (1) 選手は定められた防具を着用すること。特に、ネックガードおよびマウスピースは必ず着用し、ベンチ内にいるときもヘルメットを着用すること。
 - (2) 試合前の防具チェックは行わないので、各チームにてあらかじめ実施すること。
 - (3) レフェリーがユニフォームの識別が困難と判断した場合は、主催者側で用意したベストを仮ホームチームが着用すること。
 - (4) マウスピースをくわえているだけの選手は、ミスコンダクトペナルティとする。
 - (5) トーナメント戦(敗者戦は除く)で同点の場合は第3ピリオド終了後、ただちに異なる3名ずつのサドンビクトリー方式でのゲームウイニングショットを行い勝敗を決する。
それでも勝敗が決しない場合は、勝敗が決するまで1名ずつのサドンビクトリー方式でのゲームウイニングショットを行い勝敗を決する。
(この場合は同じ選手が続けてショットをしてもかまわない。)
ゲームウイニングショット前に整氷は行わない。
ただし、勝敗を決する必要がない場合、ゲームウイニングショットは行わない。
 - (6) 同率の場合は得失点差で順位を決める。
 - (7) 小学生高学年および中学生の通常戦で10点以上の得点差がついた場合、その時点で競技時間計測をロス込みに変更し、場内アナウンスにて周知する。

- (8) ロス込み時のペナルティータイムカウント
- ・ペナルティータイムのカウント開始は、該当選手がペナルティーボックスに入った直後のフェイスオフからとする。
 - ・プレー中断中にペナルティータイムが終了した場合、当該選手は直後のフェイスオフ終了後にペナルティーボックスを出る。
- (9) その他は、I I H F のルールによる。

【小学生低学年】

- (1) 低学年は、ハーフリンク（約 1/3 面）による 3 on 3 方式とする。
- (2) ブルーパックおよび特製ゴール（IIHF 指定サイズ）を使用する。
- (3) 1 シフトで出場できる選手は、G K 1 名とプレーヤー 3 名とする。
- (4) 選手交代は 1 分毎にブザーを鳴らし、登録選手全員を並んでいる順番通りに出場させる。（ところてん方式）
- メンバー交代の時は、プレーヤーは全員交代する。
- パック位置はそのままプレーを再開し、フェイスオフは行わない。
- (5) 予選リーグ戦により順位決定戦の組合せを決定し、順位決定戦にて順位を決定する。
- (6) 競技時間は、ロス込み 15 分・インターバル 3 分とする。
- ペナルティーがあった場合は、ペナルティーベンチ入りは行わず、3 回までは警告とし、4 回目からは相手チームにペナルティーのつど 1 得点を与える。
- (7) レフェリーは一人制とする。
- (8) アイシング、オフサイドはない。
- (9) 自チームが有利になる様なアウトオブバウンズはペナルティとする。
- (10) オフィシャル席よりベンチに向かって右側を A リンクとする。
- タイムテーブル右側のチームを仮ホームチームとし、チームのベンチはセンターラインから、使用するリンクに向かって右側を仮ホームチームとする。
- (11) 勝チームに勝点 3、引き分けの場合双方のチームに勝点 1 を与える。
- 勝点により順位を決定する。勝点が同点の場合は、得失点差、総得点、ペナルティー数の順で順位を決める。
- 上記の判定でも順位が決しない場合は、順位を決めることが必要な場合に限り、大会本部にて順位決定方針を協議して決定する。
- (12) オフィシャルは各チームの持ち回りで行う。
- 対応するオフィシャルは、スコア係 1 名、スコア係補助 1 名（氷上）、得点表示係 1 名、タイムキーパー 1 名の計 4 名とし、ゴールジャッジはレフェリーが行う。

【小学生高学年】

- (1) 小学生高学年の試合は、トーナメント戦方式にて行う。
- (2) 競技時間
 - ・通常戦、3位決定戦
正味12分 インターバル3分 ペナルティー正味2分
 - ・決勝戦
正味15分 インターバル5分 ペナルティー正味2分
 - ・敗者戦
ロス込み15分 インターバル3分 ペナルティーロス込み2分※決勝戦のみ、1回のタイムアウトを取る事ができる。
- (3) 各チームのベンチはトーナメント表の右側のチームが、オフィシャル席から見て右側とする。また、左側のチームを仮ホームチームとする。
- (4) ホーム・ビジターはパックスにて決定する。
(トスの指定権は仮ホームチームとする。)
- (5) オフィシャルは各チームの持ち回りで行う。
 - ・長野市内のチーム：オフィシャル席
 - ・長野市外のチーム：4名（ゴールジャッジ2名、ペナルティーボックス2名）

【中学生】

- (1) 中学生の試合は、トーナメント戦方式にて行う。
- (2) 競技時間
 - ・通常戦、3位決定戦
正味15分 インターバル5分 ペナルティー正味2分
 - ・決勝戦
正味20分 インターバル10分 ペナルティー正味2分
 - ・敗者戦
ロス込み15分 インターバル3分 ペナルティーロス込み2分※決勝戦のみ、1回のタイムアウトを取る事ができる。
- (3) 各チームのベンチはトーナメント表の右側のチームが、オフィシャル席から見て右側とする。また、左側のチームを仮ホームチームとする。
- (4) ホーム・ビジターはパックスにて決定する。
(トスの指定権は仮ホームチームとする。)
- (5) オフィシャルは各チームの持ち回りとする。
 - ・長野県内のチーム：全てのオフィシャル。ただし、オフィシャル席のみを担当する場合もある。
 - ・長野県外のチーム：4名（ゴールジャッジ2名、ペナルティーボックス2名）

8. 参加人員

【小学生低学年】

- (1) 選手登録は1チームにつき25名以内とする。ベンチ入りする選手は、GKを除き15名以内とする。
(3on3による試合実施のため、プレーヤーが3人ずつ順番に効率よくチェンジする必要があり、ベンチ（ブルーライン脇）に1列に並べる最大数として選手を16名としている。）
- (2) 最少参加人員は、GK1名を含む7名とする。
- (3) ベンチ入りできる役員は6名以内とし、最低1名はベンチに入るものとする。

【小学生高学年】

- (1) 選手登録は1チームにつき25名以内とする。ベンチ入りする選手は、GK2名を含め22名以内を原則とする。
- (2) 最少参加人員は、GK1名を含む7名とする。
- (3) ベンチ入りできる役員は6名以内とし、最低1名はベンチに入るものとする。

【中学生】

- (1) 選手登録は1チームにつき25名以内とする。ベンチ入りする選手は、GK2名を含め22名以内を原則とする。
- (2) 最少参加人員は、GK1名を含む7名とする。
- (3) ベンチ入りできる役員は6名以内とし、最低1名はベンチに入るものとする。

9. 表彰

- (1) 優勝チームには優勝カップとトロフィーを、準優勝チームにはトロフィーを授与する。
- (2) 各チーム、1名にベストプレーヤー賞を、1名に敢闘賞を授与する。
- (3) 小学生低学年は、全試合終了後に表彰式を行う。
- (4) 小学生高学年および中学生の表彰式は、2日目の各チーム最終試合終了後に随時行う。

10. 開閉会式

- (1) 大会日程の都合上、開会式は行わない。
- (2) 閉会式は、各カテゴリーの最終試合終了後に表彰式の後に行う。

11. その他

- (1) 各チームは、該当する全ての試合開始1時間前までに大会本部にて受付を済ませること。また、「オールメンバー表（様式自由）」は全ての試合において提出すること。
- (2) 試合の組合せは、主催者が抽選にて決定する。（前年1位、2位は固定位置。）
- (3) 試合前後のあいさつ整列時には、事故防止のためヘルメットの着用を推奨する。
試合終了時のあいさつは、ブルーライン上でチーム同士のあいさつをした後、オフィシャル席に向かってレフェリーへのあいさつを行ってから退場すること。
- (4) 大会本部では、負傷に対する「応急処置」は行うが、その後の治療は各自の責任において行うこと。
- (5) 大会運営に関する連絡事項が生じた場合は電子メールにて連絡する。

平成27年10月 7日

関係各位

長野県アイスホッケー連盟
長野市アイスホッケー協会

第25回ジュニア親善アイスホッケー長野大会開催のご案内

日頃より当連盟・協会の事業に対し、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。
さて、この度長野県アイスホッケー連盟・長野市アイスホッケー協会主催の「第25回ジュニア親善アイスホッケー長野大会」を下記の日程で開催致します。
つきましては、当該連盟登録チームへのご案内をお願い申し上げます。

記

1. 日 時 中学生の部：平成27年12月26日（土）～27日（日）
低学年の部：平成28年 1月 9日（土）～10日（日）
高学年の部：平成28年 1月16日（土）～17日（日）
2. 場 所 ビッグハット <http://www.nagano-mwave.co.jp/bighat/>
3. 部 門 中学生の部：中学生（1年生～3年生） 10チーム
低学年の部：小学生（3年生以下） 12チーム
高学年の部：小学生（4年生～6年生） 12チーム
※ なお、合同チームの参加も可とします。
※ 高学年に関しては人数が揃わない場合、低学年からの補充も可とします。
(怪我等には十分にご注意ください)
4. 競技方法 別紙大会要項（案）参照
5. 参加費用 中学生の部 ￥70,000／チーム
低学年・高学年の部 ￥65,000／チーム
6. 申込方法 添付の申込み用紙にご記入の上、下記までメールにて送信願います。
第25回ジュニア親善アイスホッケー長野大会事務局
担当：大前辰憲 090-9688-2666 jr.shinzen.nagano@gmail.com

締切：平成27年10月30日（金）まで

なお、応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

また、詳細は参加チームが確定次第ご連絡申し上げます。

以 上

25回ジュニア親善アイスホッケー長野大会 参加申込書

申込日 平成27年10月____日

(申込期限：平成27年10月30日18:00)

1 参加部門 (対象に○を記入してください)

低学年 (28年1月9日~10日)	
高学年 (28年1月16日~17日)	
中学生 (27年12月26日~27日)	

2 チーム名 _____

3 代表者名 _____

4 携帯電話 _____

5 E-mail _____

※ 応募多数の場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。